



議会だより

# いせん

第78号

発行 伊仙町議会

〒891-8293

大島郡伊仙町伊仙1842

事務局 ☎ (0997) 86-3111

編集 議会広報編集委員会

印刷 株式会社印刷



議案審議結果.....	2 P
一般質問.....	3～6 P
GCF一般寄付受付について.....	7 P
議長の動静.....	8 P

## 「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会炬火リレー」

(令和5年7月29日)



令和5年 第2回定例会

# 一般質問



大河 善市 議員

## マイナンバー制度について

**問** マイナンバーカード申請で高齢者への周知及び普及に関する考え方にについて問う。

(地域福祉課長)

**答** 高齢者の申請率・普及率が低い件については、対策として介護施設・障害者施設等への声掛けを行い依頼があった施設に対し、訪問での申請を一度行っている。今後も、そのような形での申請サポート

を行っていると考えている。

**問** マイナンバーカード申請サポート及び高齢者の方で、マイナポイントが付与出来ない方への対策について問う。

(くらし支援課長)

**答** 申請サポートについては、証明書撮影用タブレットを購入し証明写真撮影のサポートを行っている。また、カード取得後の様々な紐づけ作業や、マイナポイントの付与については、きゅらまち観光課の担当と連携しながらサポートを行っている。



**問** マイナンバーカードについて伊仙町ではどのような活用方法を予定しているか問う。

(くらし支援課長)

**答** 本年10月よりコンビニ等において専用証明発行機による住民票・印鑑証明書・所得証明書・所得課税証明書等の発行が出来る予定となっている。

**問** コンビニでの証明書発行が出来るようになれば利用者にとってどのような利便性があるのか問う。

(くらし支援課長)

**答** コンビニでの証明書等の交付が23時まで受けられることや、多機能端末の完備されているところ全てで交付が可能となることで利便性が上がると考え推進している。

## 農家支援事業について

**問** 経済課所管の各種農家支援事業について、パンフレット作成し農家に広く周知するような取組が出来ないか問う。

(経済課長)

**答** 経済課においては、毎月経済課だよりを発行し、各種補助事業の申請開始時期などの情報を提供している。パンフレットの作成については、今後課内で検討していきたいと考えている。

## アフターコロナにおける各種行事実施について

**問** 集落懇談会を開催し、広く町民の意見を聞くことで、今後の町政運営を進める考えがないかを問う。

(総務課長)

**答** 町の施策をお知らせするのにも大切であるが、町民の声を直接聞く座談会等も必要な事であるので、実施に向けて推進出来るように取組んでいきたいと考えている。

(町長)

全集落で町民の町政に対するいろいろな意見や批判等が出てくると思うが、それこそが、町民主体の町づくりになるので、全集落を対象に年内に終了できるように実施していきたいと思う。



4年ぶりに開催予定の町民体育祭



牧本 和英 議員

**東犬田布集落公民館の老朽化と区長不在の現状について**

**問** 公民館の建替え及び改修について、以前の答弁の中で前向きに検討することであったが、その後どのように検討されているのか問う。また、区長不在がまだ続いている状況であるが、後任について検討されているのか問う。

(総務課長)

**答** 公民館の改修要望等があるが、当建物については解体し新しく建築しなければならぬと考えている。どの事業が適しているか、要望に沿った施設ができるかなど今後検討を進めていく。今年度は耐震診断を行い改修を進めていく計画もあり、今後の学校建築、給食センター等の建築後の予算シミュレーション等行ない、補助率の高い事業を取り入れ改修していきたいと考えている。

東犬田布集落区長については、令和4年3月21日まで任期で、その後、令和4年度から不在であり、4・5名の方にお問い合わせするも未だ快諾を得ていない状況である。

**要望**

区長は、集落と住民を繋ぎ、また町民の生活を守る大事な役割を担っていると願う。

不在が続くと、問題が発生したときに住民が相談できず生活に支障が出る可能性がある。コロナ感染症が5類に移行され、地域活動が徐々に再開されつつある中で、子ども会の活動や地域行事が行われることを見越し、集落活性化のために早急に対応していただきたい。

**ほーらい館の運営について**

**問** 平成20年8月にオープンし、令和4年度まで約15年間で合計8億8千万円の税金が費やされているが当初から毎年繰入金を入れる計画だったのか問う。

(健康増進課長)

**答** 繰入が多くなっている部分に関しては、主に人件費や需用費の中で燃料費・光熱費の高騰が原因となっている。また、施設として、15年経過し修繕に係る費用も少し大きくなっているのも現状である。

(総務課長)

健康増進施設としてうまく回転するように人材育成を行い、皆さんが気持ちよく利用して、繰入が少なくなるように努力していきたいと考えている。

(町長)

繰入が多額であるという事は、町財政にとっても非常に厳しい状況であるので、

しっかりと経営できるようにこれから指導を強化していきたいと考えている。

**修学支援金について**

**問** 町条例に、伊仙町医師修学資金貸与条例があるが、現在の活用状況、また、他分野において同様の貸与制度の検討はされているのか問う。

(健康増進課長)

**答** 伊仙町医師修学資金貸与に関する条例について、伊仙町の医療機関に従事する医師の確保、そして地域医療の充実に資するために、平成31年度から条例を制定しているが、現在のところは、実績がない状況である。他分野において、同様な制度ということであるが、現在のところは、検討していない状況である。

う。

(町長)

奨学金を与え、資格を習得した方が熟練していつか帰ってきた時に、即戦力になれる仕組みは十分可能ではないかと考えている。

**問**

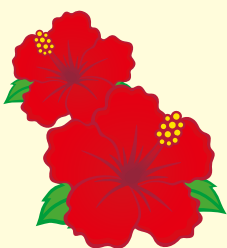
いつか帰ってきたらいいということでは、いつになっても人口増はできないのではないかと思う。今の子育て世代が何を求めているのかを見極めていただきたい。町は支援金制度をできるかできないか答弁をお願いしたい。

(町長)

**答** 100%できると考えている。

**要望**

ふるさと納税等を未来を担う子ども達のために活用してほしい。





井上 和代 議員

**犯罪の抑止・防止のための  
取組みについて**

**問**

犯罪の抑止・防止の観点から、今後防犯カメラ等の設置が必要となつてくると考えるが、町としての取組みを問う。また、町内の街灯が少ないと感じるが、話し合い等がなされているのか問う。

**答**

(総務課長)

最近、島内でも盗難や事件等が多く発生している。そのようなことを鑑みて、今回、防犯カメラ設置に関する予算を計上している。30台の設置を想定しているが、犯罪抑止・防止のためには、何カ所にどのように設置したほうが効果

的なのか、徳之島署と協議しながら、設置に向けて進めていきたいと考えている。

(きゅらまち観光課長)

街灯等についての話し合いは、現在なされていない状況なので、今後会議等で話し合っていきたいと考えている。

**要望**

防犯カメラ設置と共に街灯の設置についても検討していただきたい。



**徳之島なくさみ館の駐車場について**

**問**

徳之島なくさみ館で行われる闘牛大会や様々なイベントにおいて、駐車場不足により多くの路上駐車が

散見されるが、周辺住民にかかる負担をどのように考えているのか問う。

(きゅらまち観光課長)

**答**

闘牛大会の開催時に路上駐車が見え、近隣住民の方々には大変なご負担をおかけしている。今後、闘牛連合会を交えて対策を協議し、また、大会主催者に対しては、緊急車両の妨げや歩行者の安全確保のためにも、なくさみ館利用申請時に民有地の駐車スペースの借り上げや交通誘導員、駐車禁止場所へのカラーコーンの設置などの対応策を周知していく。

(建設課長)

当初予算要求時の議会視察で、東目手久地区住宅予定用地を現地で見ただき、その際に、住宅ではなく駐車場や公園を整備してほしいとの要望を受け、執行部において協議を行った。現在、購入予定地の徳之島なくさみ館側を駐車場用地として、計画を進めて

いきたいと考えている。整備後は、新たに140台分の駐車スペースの確保が可能になると想定している。また、住宅用地としては、木造2階建て1棟8戸を予定している。この整備が実現できると周辺住民にかかる負担は軽減されると考えている。



徳之島なくさみ館 駐車場



住宅建設予定地 (目手久)



台風2号について

**問** 事前に予測して町民の生命と財産を守る対策本部をいつ設置したのか。また、災害対応の指針があるのか問う。

**答** (総務課長) 情報連絡体制を5月30日15時に立ち上げ、18時に台風2号接近の注意報を放送。その中で、今後の情報に注意を呼びかけた。そして、6月1日11時、警戒本部を立ち上げ、ほーらい館を避難所指定とし、17時から受付開始を行った。災害対応の指針については、伊仙町地域防災計画に示されている。

**問** 活動体制の中で、応急活動体制の確立とあるが、やはり災害対策本部を設けて町民の災害需要、町民の命と暮らしを守るために対策本部を立ち上げる必要性はなかったのか問う。

**答** (総務課長) 台風の勢力、今後の予報を鑑みて、情報連絡体制から災害警戒本部、その後、対策本部設置についての判断を行っている。今回、この台風2号については、災害警戒本部の設置という事で対応を行った。

**問** 現在まで、防災関連施設整備事業において、何力所の集落公民館が整備されたのかを問う。

**答** (総務課長) 現在までに防災関連施設整備事業で整備された施設は、阿権・河地・東伊仙西・下検福・東西公民館・喜念の7カ所である。

**問** 避難施設として7カ所整備しているが、今回、避難所をほーらい館のみ指定したことで、私たち河地・小島集落の、特に高齢者の方々にとっては、ほーらい館までの距離が非常に遠い。この整備された防災施設を今後、避難所として開設できるのかどうかを問う。

**答** (総務課長) 整備した公民館、東部、西部を除いた集落の公民館については、近くに避難したいということも考えられるので、自主防災組織と連携をとって、対策本部を設置した際など、自主防災組織を活用した避難所開設を行っていききたいと考えている。

**要望** これだけ防災関連施設を整備しているのに、やはり住民がその近くで避難できるように定期的に施設等のチェックを行い、安心して避難できるようにしていただきたい。



防災関連施設整備事業で整備された西公民館

# 町民の皆さまへ ご寄付のお願い

世界平和のシンボルであり、日本を代表とする「戦艦大和慰霊塔」を次世代の子どもたちに守りつなげるための修繕プロジェクトの一般寄付を随時受付しております。また、本プロジェクトにおきましては、1億8,000万円を設定しており、詳細につきましては、以下の通りでございますので何卒、皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

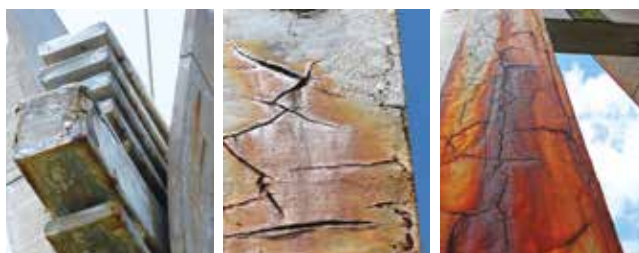


【目標金額の詳細】

A【慰霊塔調査用】+B【慰霊塔修繕費用】+C【返礼品経費及び手数料】=180,000,000

A【慰霊塔調査費用】

NO	名 称	金 額
1	仮設工事費用	2,772,000
2	老朽化調査費用	4,136,000
	調査費用合計	6,908,000



ひび割れやコンクリートの剥落のようす

B【慰霊塔修繕費用】

NO	名 称	金 額	NO	名 称	金 額
1	既存塗膜全面撤去	1,710,000	11	リフリートRF工法	9,131,400
2	マーキング	262,988	12	水性無機高分子塗料 REBORN工法	2,713,360
3	既存コンクリート脆弱部撤去	3,114,692		直接工事費(1～12の合計)	58,112,884
4	産廃処分費(撤去時)	600,000		諸経費30%	17,433,865
5	腐食鉄筋復旧	6,661,480		端数調整	-46,749
6	研り部躯体補修	4,807,068		合計	75,500,000
7	型枠グラウド注入工法	8,298,400		消費税	7,550,000
8	型枠グラウド注入工法・左官工法	20,187,800		修復費用	83,050,000
9	高圧水洗浄	375,696		仮設工事費用	6,950,000
10	産廃処分費(躯体補修時)	250,000		修復費総合計	90,000,000

C【返礼品経費及び手数料】

NO	名 称	金 額
1	返礼品費用	54,000,000
2	返礼品に係る諸経費	19,192,000
3	クラウドファンディング手数料	9,900,000
	経費及び手数料合計	83,092,000

【慰霊塔修復工期予定】

2023年11月1日(水)～2024年3月31日(日)

受付窓口

きゅらまち観光課 本庁  
伊仙町伊仙1842  
TEL：0997-86-3111

きゅらまち観光課 分室  
伊仙町目手久626  
TEL：0997-81-7055



※伊仙町在住の方は、一般寄付でのご協力を  
よろしくお願いいたします。

国土交通省へ面縄港施設整備に関する要望活動を行ってまいりました。



面談のようす



森山代議士へ要望書提出

議会の動き

令和5年第2回伊仙町議会定例会における諸般の報告（議長の動静）

動静期間：令和5年第1回定例会（3月16日）以降の分

※掲載されている行事以外にも、各種協議会及び集落行事等にも出席しておりますが、予めご了承下さい。

月	日	行事名	場所	月	日	行事名	場所
3月	23日	義名山運動公園大型遊具共用開始に伴う安全祈願祭	義名山運動公園	4月	28日	ほーらい館運営審議会	ほーらい館
4月	4日	徳之島三カ町議連ボランティア清掃作業	犬田布岬		29日	海開き	瀬田海浜公園
	7日	第55回 戦艦大和を旗艦とする特攻艦隊戦没将士慰霊祭	犬田布岬	5月	2日	徳之島観光大使御一行来島歓迎会	徳之島町
	7日	令和5年度小中学校転入教職員宣誓式	中央公民館		11日	第64回奄美群島市町村議会議員大会	知名町
	11日	MBCラジオ「城山スズメ」出演	議会事務局		15日	県町村議会議長会臨時総会・議長研修会	鹿児島市
	13日	議会議長・事務局長合同会	奄美市		16日	議員研修会	鹿児島市
	14日	伊仙町町制施行60周年記念「伝統文化と芸能の祭典」	なくさみ館		17日	陸上自衛隊 元中部方面総監による講演会	徳之島町
	15日	伊仙町町制施行60周年記念式典	総合体育館		19日	町制施行60周年記念事業運営委員会	中央公民館
	23日	伊仙町町制施行60周年記念式典	与論町		19日	令和5年度伊仙町商工会通常総会	中央公民館
	26日	令和5年度徳之島地域農業総合対策推進協議会総会	徳之島町		23日	議長・副議長研修会	東京
	27日	令和5年度市町村連携会議（WEB）	町長室		26日	徳之島建設業協会通常総会	徳之島町
	27日	議会全員協議会	委員会室		6月	5日	議会運営委員会（第2回定例会議事日程等）
	28日	役場新庁舎建築工事（1期工事）上棟式	新庁舎	5日		全員協議会	委員会室

編集後記

今年、台風の当たり年になるのでは...と思われていましたが、これまでのところ大きな台風被害は免れ、安堵されるとともに農家の皆さまにとりましては充実した農耕作業が行えているのではないのでしょうか。しかしながら、7月末に発生し停滞と迷走しながら奄美群島を通過した台風6号の影響によって航空便と定期船が1週間以上に渡る欠航が発生いたしました。それによって島の物流は完全にストップしてしまい、生活必需品や食料品が不足。また、子牛セリの延期や夏季に最盛期を迎えるマンゴIをはじめとした亜熱帯果樹などの農産物が出荷できず、急遽農家、JA、町経済課による即売会により廃棄処分は免れたものの、農家所得に影響を及ぼすなど、離島ならではの深刻な課題が浮き彫りになったのではないのでしょうか。

このような問題については、議員間でも情報共有しながら、一刻も早く課題解決ができるよう国、県への要望活動など今後の議員活動を通して努めてまいりたいと思っておりますので、町民の皆さまのご意見等もお聞かせいただければ幸いです。

9月に入り、いよいよ現庁舎最後の定例会が始まります。期数を重ねられてきた先輩議員をはじめ、長年勤められてきた職員の方皆さん。そして、これまで約60年間伊仙町の「礎」となり続けてきた現議場に感謝し、今後とも町民の付託に心えるべく全力で町政発展に取り組んでまいりたいと思っております。

（文責 杉山 肇）

議会広報編集委員会



- 発行責任者 議長 前 徹志
- 委員長 杉山 和英
- 副委員長 牧本 盛秀
- 委員 美島 盛秀
- 委員 永田 誠
- 委員 久保 量